

【SRA Holdings】 Special Mail (No.217) 2023 年 2 月

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の鹿島です。

本日、2023 年 3 月期第 3 四半期決算を発表しました。

今回の発表の要点は下記のとおりです。詳細は、発表資料をご覧ください。

なお、「決算付属資料」、「2023 年 1 月売上高速報」も併せて発表しました。

〔2023 年 3 月期第 3 四半期業績(連結)前年同期比〕

■売上高＝増収(9.0%増)

■収益＝「粗利益(12.3%増)」、「営業利益(18.0%増)」、「経常利益(31.4%増)」および  
「四半期純利益(8.7%増)」と、すべてにおいて増益

◎売上高:313 億 15 百万円(9.0%増)

・開発事業(13.1%増):製造業および金融向けが増加

・運用・構築事業(4.0%増):製造業向けが減少したものの、通信業向けが増加

・販売事業(4.3%増):海外子会社が減少したものの、(株)AIT および(株)SRA が増加

◎粗利益:78 億 65 百万円(12.3%増)

◎販売管理費:35 億 55 百万円(6.1%増)

◎営業利益:43 億 10 百万円(18.0%増) 営業利益率: 13.8%(前年同期 12.7%)

◎経常利益:55 億 39 百万円(31.4%増) 経常利益率: 17.7%(前年同期 14.7%)

◎四半期純利益:27 億 11 百万円(8.7%増)

<発表資料><https://www.sra-hd.co.jp/>

第3四半期業績(前年同期比)につきましては、すべての事業が堅調に推移し増収となりました。損益面は、利益率向上施策の推進により「粗利益」、「営業利益」が増益となりました。営業利益の増加および為替差益等により、「経常利益」が増益となりました。「四半期純利益」は特別損失(投資有価証券評価損等)の計上があったものの、増収効果等により増益となりました。

〔2023 年 1 月月次売上高〕

(株)SRA・(株)AIT・国内子会社＝単月・累計ともに前年比増加。堅調に推移

海外子会社＝円安の影響もあり単月・累計ともに前年比増加

<発表資料> [https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index\\_2022.html](https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2022.html)

昨年 10 月から本年 1 月まで、SRA、AIT、国内子会社、海外子会社のすべてにおいて、単月・累計とも対前年比で増加となりました。

一方、米国をはじめとした世界的な景気後退懸念、ウクライナ問題の長期化、原材料価格の高騰や供給の停滞の継続など、企業の投資意欲が鈍化する可能性もあることから、このような動きに注視しつつ、受注・売上の積上げを目指すとともに、更なる収益性の向上に努めてまいります。

また、2023 年度第1四半期の売上拡大に向け、これまで以上に受注活動に尽力して参ります。

皆様には引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。